

## シナリオ・センターの卒業生たちの活躍は…

『シナリオ作家養成講座』は、当シナリオ・センターが34年の歴史と400余名の新人ライターを誕生させた実績のもとに、シナリオの基礎からお教える講座です。特にシナリオ・センターでは実際に『書く』ことで確実に腕をつけていく（実作方式）をとっています。ですから、初心者の方から安心して学べます。この『書く』という作業こそ、シナリオライターにとって、一番必要なことなのです。初心者としてシナリオ・センターに入学し、その後、プロのライターとして活躍している卒業生達の実績は、以下の通りです。



「吉宗」「葵・徳川三代」……………ジェームス三木  
 「毛利元就」「私の青空」……………内館牧子  
 「ほんまもん」「ケイソク」……………西萩弓絵  
 「ちゅらさん」「ビーチ・ボーイズ」……………岡田恵和  
 「あぐり」「すずらん」……………清水有生  
 アニメ「サザエさん」……………雪室俊一  
 映画「13階段」「誘拐」……………森下 直（大阪校）  
 「あたしんち」「OL ヴィジュアル系」……………田嶋久子（大阪校）  
 「ストーリーランド」「愛の110番」……………西井史子（大阪校）  
 「青春アドベンチャー」……………吉村奈央子（大阪校）  
 「アーバンポリス」「必殺シリーズ」……………林 千代（大阪校）

その他大阪校に於きましては、プロライターへの登龍門と言われる、城戸賞、菊池寛賞、日本テレビシナリオ登竜門、フジテレビヤングシナリオ大賞、橋田壽賀子賞、NHKテレビ・ラジオドラマ脚本懸賞などの上位入選をことごとく当校の生徒達で独占し、プロのライターが誕生しています。平成11年12年と2年連続NHKテレビドラマ脚本懸賞にて、大阪校生が最優秀賞と優秀賞を獲得し、NHKラジオドラマ脚本懸賞でもここ数年大阪校生が入選しています。また上記の森下直氏は03年2月放映の東宝映画「13階段」（江戸川乱歩賞原作）を執筆。森下氏は遡り東宝「誘拐」にて城戸賞・日本アカデミー賞脚本賞を受賞されました。04年創立27年を迎える大阪校ですが、まさにその成果が熟し花開こうとしています。



**シナリオ・センター  
大阪校**

〒532-0011  
 大阪市淀川区西中島4-3-22  
 新大阪長谷ビル7F  
 TEL (06) 6304-9524 FAX (06) 6390-1847  
 Eメール osaka@scenario-center.com  
 URL <http://www.scenario-center.com>



### 率直な疑問に正直にお答えします。

**Q** スブの素人の私たちにも、プロのシナリオライターになれるのでしょうか？

**A** 今、活躍しているシナリオライターでも、最初からプロのライターだったわけではありませんね。手紙や日記が書ける人なら、シナリオも書ける……これがシナリオ・センターの考え方です。ちょうど英会話と同じように、初歩から一步一步実際に書いていくうちに、誰でもシナリオの書き方をマスターしていくことができます。すでにシナリオ・センターから、家庭の主婦や社会人の方々など多くのアマチュアが、プロ作家として巣立っています。今や売れっ子ライターとして押しも押されもしないジェームス三木さんや柏原寛司さん、映画「月山」で評判の高い高山由紀子さん、NHKの朝のテレビ小説「私の青空」の内館牧子さんなど枚挙にいとまがありません。

専任講師  
後藤千津子所長の  
プロフィール

ごとうちづこ。シナリオ作家協会会員。代表作『芳べエ物語』（フジテレビ）。シナリオ・センター東京校創設時より講師を務め、現在、東京校・大阪校共、シナリオ作家養成講座を受け持つ。前所長の故・新井一の跡を継いで、98年1月よりシナリオ・センターの所長となる。『毛利元就』（NHK）等の内館牧子氏や『スイートホーム』（TBS系東芝日曜劇場）等の西萩弓絵氏を育てた。内館牧子氏の人気エッセイ『切ないOLに捧ぐ』にも恩師として登場。大阪校へは、10年以上、毎週来阪。最新映画を即、授業へ。楽しみながら、気がつけばシナリオのノウハウが忘れられない形で身につけてしまう。「今まで生きてきたなかでいちばん面白い授業でした」と毎回、定評がある。

Someday Dreams Come True

書けば書くほど、  
シナリオは  
おもしろくなる。

毎週一回、作品を書き、  
ていねいな添削指導を受ける。  
この徹底した実作主義によって、  
だれにでもシナリオがマスターできる。  
この独自のシステムと、  
映画・テレビ界に連結した実践指導が、  
あなたを明日のシナリオ・ライターに  
育成します。

## シナリオ作家養成講座 入学案内

主催／シナリオ・センター大阪校

### 今ほど、新しいシナリオライターが 望まれている時もない。

映画、テレビ界から、つねに新しい有能なシナリオライターの養成が叫ばれながら、実際にはなかなか実を結ばないのが現状です。いままでも何千人の人が、いや幾万人の人が、シナリオライターをめざしながら、志なかばにして水泡のように消えていきました。それは何故でしょうか。その理由として、次のことがあげられます。従来のシナリオ指導は、単にシナリオの知識を与えるだけであって、実作がともなわないこと。そして仮に実作ができたとしても、業界との結びつきを考慮しなかった点ではないでしょうか。それでは、業界に新人が巣立つことができないのは当然です。そこで、私どものシナリオ・センターでは、講座を受けながら常に実作する姿勢をとることによって、一人一人に創作する腕をつけることを目標とし、さらに実際に業界と密接な関係を保ちながら、新人の業界進出まで責任をもって指導するのが特色です。

そのために、  
1) 実力派の講師陣を揃えました。  
映画・テレビ界、その他の分野で活躍している第一線の実力と指

導力のある講師陣による実践的な講座を行います。  
2) キメ細かいマンツーマン方式を採用しています。  
専任講師と密接な接触による十数人クラスのゼミナールを行い、創作の腕をつけます。  
3) 学習中からプロとしての実作をめざします。  
実際に放映、上映される魅力あるシナリオライターの習得を目標とするため学習中から各社の注文を実際に創作します。  
4) 他に類を見ない独特の教育カリキュラムを組みました。  
センターのもう一つの特徴は、プロに徹するという点でしょう。  
趣味や教養のためでなく、実際に創作する人のためにのみ、カリキュラムが作られています。  
さあ、あなたもシナリオ・センターで、明日のテレビ界や映画界を背負うシナリオライターとして活躍できる実力をつけてみませんか。私たちが熱意をこめてお手伝いいたします。

シナリオ・センター創設者 新井 一